



2005年9月7日(水) 第6号
 ●発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
 ●編集 天白区社会福祉協議会情報紙「ぱわわ」編集委員会
 〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
 ●発行部数 62,000部 年4回発行(平成17年度 6月・9月・12月・3月発行)
 ●記事・広告掲載についてのお問い合わせ
 TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551
 E-mail tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp ホームページ http://www.tenpaku-shakyo.com

情報紙「ぱわわ」への
ご意見、ご感想も
はがき・FAX・メールにて
受け付けています。

視覚障害その他の理由で活字のままで
読むことの困難な人のために、音楽を目的とする場合を除き「録音図書」「点字
図書」「拡大図書」等の製作をすること
を認めます。



ぱわわ
とは?
天白を元氣にするパワー(力)と地域をつなげる
わ(輪)になりたい。そして和み。そんな思いが
ひとつになってぱわわと名づけました!!

地域の高齢者が気軽にふれあう ~山根学区ふれあい いきいきサロン「つどいの場」~

「はじめての人でも、すぐその場に溶け込めるあたたかい雰囲気がここにある」
こんな風に気軽にお出かけして、みんなで
集まってふれあう場所がいろいろあります。



~自分のため、
楽しいからここに来る~

「近くに少人数で集まれる
場所がない」「友達がない
ひとり暮らしの高齢者の声に応えようと
『つどいの場』を開設しました。地域の高齢者もボランティアも自由に参加。「お世話する人(ボランティア)も参加する人も自分が
楽しいからここに来る。扱い手とお客様の関
係ではないんです。」井戸端会議・歌・ゲーム・
囲碁など、やりたいことは自分たちで決めます。男性の参加者が多いことも特徴です。「今度は、子どもたち、年齢問わず一般の方々(異世代との交流)や障害者との交流もすすめたいですね。」

山根学区地域福祉推進協議会 春田会長
【地域福祉推進協議会とは…】

小学校区を単位とした地域の各種団体(区政協力委員会、民生委員・児童委員協議会、地域女性団体など)が中心となり、「誰もが安心して暮らすことができる地域づくり」を目的に、地域住民による主体的な福祉のまちづくりをすすめている団体です。



加藤昭三さん
プログラムを考えている
のは参加者の一人の加藤さん。
「毎月、何をしよう
か考えることは大変。でも、
みんなの楽しそうな笑顔
が私の生きがい！」



知つたりや~すか

第⑥回



団体クラブもやっています。

「植田山に、変なことやってる奴がおるとでも書いておいてよ。」と気さくにお話くださった黒宮さん。定年を迎える15年ぶりに名古屋に帰ったのが7年前。高齢のご両親との同居をきっかけに自宅を改築しました。2階を十数人が集まる部屋にして、趣味の囲碁や奥様がフラワーアレンジメント教室をやる予定でした。

それが「生きがい通所(※)」に、ボランティア講師の奥様の助手兼運転手として行った際、高齢者のみなさんの顔がいきいきと輝いていたのを目の当たりにし、「親も高齢だし、近所の人と楽しく集まれるところがあればいいなあ。それならうちを『たまり場』にしようか」と思って始めたのが2年半前だったね。口コミで集まった10数名とご近所のボランティア6名で、月1回ふれあいサロン「おしゃべり場」を楽しんでいます。

「おしゃべりだけの時と、何かやる時といろいろ考えているんだよ。」インターネットからペーパークラフトの型紙を用意して、みんなで作りました。



「おしゃべり場」は1回300円。ボランティアも参加者もいっしょです。

作品は地域の子育てサロンにプレゼント。最新プログラムは「輪投げ大会」。お孫さんのおもちゃを改造して輪投げ台を作り、参加者で大いに盛り上がりました。「一人ひとつ特技を持って、それぞれが先生役になる、特技パンクみたいなも

ふれあいサロン「おしゃべり場」 黒宮 和義さん[67歳]

自宅を開放して高齢者のサロンをやっています

人生の先輩にいつときでも楽しい時間を過ごしてもらいたい

のを作ろうかと思ってね。」

回数を重ねるうちに参加希望者が増えたので、新たな会場を探しました。「コミュニティセンターはこの辺りからは遠いし、集合住宅の集会所はそこの住民でないと使えない。なじみの喫茶店のママさんに相談したら、店を使っても良いと言われて昨年から始めたよ。お客さんが少ない時間帯をあらかじめ聞いて、飲み物は各自オーダーしてもらうというシステムにしてね。」今年からは老人ホームでも会を始めました。また、参加者同士が近所のレストランで週1回食事会をしているそうです。

「最初のうちはいろいろ苦労もあったけど、今は流れにのってきたね。自宅を開放してというのはなかなか難しいと思うが、こういうサロンがいろんな所に増えて欲しいので、なにがしかのモデルになればと思っている。近所を散歩していると、道でいさつできたり立ち話ができる、そんな雰囲気が嬉しいんだよね。あと、これからは特に男性にもっと参加して欲しいね。」とおっしゃる黒宮さん。次なるプロジェクトもいろいろ構想中です。(by三日)



これが新作の輪投げ台。軸は水道パイプです。

ホームページもあります：<http://homepage2.nifty.com/kurochan/>

※生きがい通所事業…天白区社会福祉協議会が行っている、おおむね65歳以上の高齢者（介護保険の要介護認定を受けていないまたは自立と判定された方）とボランティアの方方が一緒に、おしゃべり・ゲーム・歌などで一日楽しく過ごす事業です。（名古屋市委託事業）

ぱわわ 地域情報

気軽に声かけ「喫茶店でご近所づきあい」

コーヒーチャーム

老人会のクラブやグランドゴルフの帰りにグループで来るお客様や、ベビーカーを引いたお母さんたちなど、地域の方が気軽に立ち寄る喫茶店。店内は、楽しそうな笑い声でいっぱいです。「人との付き合いを大切にしたい」とママさんは、お客様に声をかけながら、みんなが楽しめる喫茶店作り。「みんなと話をしているうちにお客様同士も仲良くなったり、今では杖をついたお客様がいらっしゃると、他のお客様が玄関を開けてくれたり、席を譲ってあげたりするんですよ。」と、さながら喫茶店でご近所づきあい、助け合いという感じです。



「お客様の笑顔を見ていると、私たちスタッフも笑顔になります」とママさん。今では、毎月1回高齢者が集まっておしゃべりを楽しむ「ふれあいサロン」にも会場を提供して楽しんでいただいている。グループでも一人でも気軽に立ち寄って笑っていってくださいね。

コーヒーチャーム

電話／052-832-4000
住所／天白区植田山五丁目2521 タケダコート1F
営業時間／7:30～18:00
※モーニング…7:30～11:00 ランチ…11:30～14:00
定休日／無休

★ランチはドリンク付800円。一日の栄養をバランスよくとることができるメニュー。その他セットメニューなど。

私流！ ぱわわな子育て

いろんなイベント参加してみよう！

海や山、里帰り、夏休みは家族で楽しめましたか？私は仕事もあって遠出できなかったので、身近なところで楽しみました（万博は全期間入場券を買って行きましたよ）。さて、お出かけ情報を集めるときは「広報なごや」はもちろん、新聞チラシ、ポストインのフリーペーパー也要チェック。生涯学習センターや図書館それに近くのコミュニティセンターでは、いろいろなチラシが手に入ります。特に月刊「生涯学習なごや」は市内のイベントがたくさん載っているので、好みにあわせていろいろなところに行けます。私は「子どものための巡回劇場」でパレエ、「川辺の楽校」で自然観察、他区の生涯学習センターでは親子で楽しむ講座に参加しました。また、子どもの本専門店やおもちゃ屋さんが企画しているイベントや講座もおススメ。メールマガジンで知ってくれるお店もあります（でも私自身はアナログ人間なので使えない）。アンテナを高くしていろいろな情報を手に入れるように心がけてみませんか？忙しく動いてみることも楽しいですよ。(byみとりん)

名古屋の子育て情報を集めたホームページ
<http://www.kosodate.city.nagoya.jp/>
児童館や図書館、生涯学習センターなどにある情報端末からも見ることができます。



天白で元気に子育てしているみなさんのホットな情報、エピソードなどお待ちしています。あなたの「私流！ぱわわな子育て」を投稿して下さい！

介護や高齢者の生活に役立つ情報やヒントが満載のコーナー

介護のヒント・お悩み相談室

Q 高齢の夫婦で暮らしていますが、高齢者を狙つた詐欺が多発していて心配です。何が気を付けることはないですか？



A どんな詐欺の手口があるのか知っておくこと。もしもの時は、ひとりで判断せずに関係機関へ相談を！

振り込め詐欺や悪質リフォーム詐欺など、高齢者が被害を受けるニュースが後を絶ちません。高齢夫婦の場合は特に不安だと思います。また、自分は大丈夫と思っていても、いざ電話や訪問があると慌ててしまうものです。

まずは、テレビや新聞などで報道される詐欺のニュースに注意して、どんな詐欺の手口があるのか知っておくことが大切です。もし不審な電話や訪問があった場合は、慌てず落ち着いて、はっきりと断るようにしてください。自分で判断できない場合は、その場で安易に契約してはいけません。ひとりで判断しないで、必ず関係機関（※1）や家族に相談するようにしましょう。

万が一詐欺にあってしまったら、あきらめないで、すぐに警察や消費生活センターへ相談しましょう。

※1 天白区在宅介護支援センターでは、もしもの時の対応方法や関係機関の連絡先が載ったチラシ（左写真）を配布しています。

○ 悪質な訪問販賣の場合は...
「いりません、帰ってください。」
とはっきり断りましょう。

○ ガスや水道等の点検の場合は...
事前の連絡がない場合は、作業の前に下記に問い合わせましょう。

都市ガスの場合 781-6131（加入料無料）
水道の場合 802-7361（加入料無料）
電気の場合 802-6111（加入料無料）

○ 急に覚えのない種家書が届いた場合は...
清水署に書かれてある連絡先には、絶対に自分で連絡しないでください。

その他、困ったときは、消費生活センター
電話222-9671に相談してください。

お問い合わせ
お問い合わせ
お問い合わせ
お問い合わせ



このコーナーでは、みなさんからお寄せいただいた質問にお答えします。介護の悩みや介護の方法、各種サービスの利用方法など、疑問や質問をお寄せください。あなたの悩みや不安を解決するヒントと一緒に探ししましょう！

天白区社会福祉協議会内
天白区在宅介護支援センター（高齢者福祉なんでも相談所）
☎052-809-5555

★天白を元気にする情報紙 ぱわわ★

この指とまれ！★ボランティア情報★

★個人募集★

大正琴を教えていただけませんか？天白区元植田にお住まいの女性（76歳）に、大正琴を教えていただける方を募集しております。

■日時：週1～月2回、1～2時間程度

■募集対象：できれば60代の女性の方

★施設・団体募集★

スポーツボランティアを探しています

ブラインドテニス（視覚ハンディキャップテニス）と一緒に楽しめませんか？身体を動かすことが好きな方、ボランティアに興味のある方大歓迎です。（テニスをしたことがない方でも楽しむ活動できます）

■活動場所：天白スポーツセンター第二競技場

■活動日時：毎月2回、日曜日の午後（詳しい日程はご連絡ください）

■連絡先：サークル「やっこかみ」担当：松山 TEL 801-8901 E-mail：ezc04713@nifty.com

★イベント情報★

視覚障害者ガイドヘルプボランティア「天白わかば」ガイドヘルプ講座開催！

■日時：10月5日㈬・12日㈬・19日㈬・26日㈬、全4日間 午前10時～12時

■会場：天白生涯学習センター

■内容：視覚障害者ガイドヘルプの基本について、体験を通じて学ぶことができます。

■定員：20名（先着順）

■参加費：500円（資料代・保険料として）

■申込先：天白区社会福祉協議会 TEL 809-5550

「シーンボイスってなに？」～シーンボイスガイド付き映画会へのお誘い～

■日時：平成17年11月23日㈮ 祝日 午後1時～4時

■内容：シーンボイスの説明、シーンボイス付き映画会（今話題の高校生の青春映画です）

■場所：天白生涯学習センター 視聴覚室

■定員：60名

■参加費：無料

■申込先：天白区社会福祉協議会 TEL 809-5550

■申込期間：10月3日㈪～31日㈪

■主催：ボイスケイン天白・天白区社会福祉協議会

★シーンボイスガイドとは…？ 目の不自由な人にも映画を楽しんでもらえるように、画面の進行や字幕を同時通訳するもの。

「天白おやこ子育て広場 in summer 2005」中止のお知らせ

広報なごや8月号にてご案内いたしました、平成17年9月8日㈭午前10時～（区役所講堂）「天白おやこ子育て広場 in summer 2005」は、会場の都合により中止とさせていただきます。楽しみにしていただいた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。詳細についてのお問合せは、天白区社会福祉協議会までご連絡ください。（TEL 809-5550）

詳しい情報は、天白区社会福祉協議会ボランティア担当までお問い合わせください。

ここは？どこ？ 答え



▲奥に見える建物は名城大学です

正解は「天白渓」（天白町八事）です。昭和の初め、八事靈園の東、名城大学の一帯が尾張百景の一つ「天白渓」と呼ばれていました。二つの池があり、北側の「上池」には水上飛行機が走り、南側の「下池」には約50艘の貸しボートがあり行楽客で賑わいました。

二つの池の水路には竜の頭を形どった船が人々を乗せ往復し、「竜宮城」と呼ぶ建物や料理店、カフェ、芝居小屋があり憩いの場となっていました。遠足などで多くの子どもたちも来ました。現在は、ほとんど埋め立てられて「上池」は名城大学のグランドに、「下池」は天白渓下池公園になっています。公園には小さな池があり、わずかに当時の名残をとどめています。

当時のことを知る方は「天白渓のカフェには若者が集まっていた、子どもの私たちも入ることができなかった。でも、こっそり見に行っていたのですよ！」と懐かしそうに話してくれました。



天白渓下池公園

ふれ愛ネット天白

2005年9月7日発行
第6号
ふれ愛ネット天白事務局
／天白区社会福祉協議会
TEL052-809-5550
FAX052-809-5551

毎年恒例となりました
「てんばく福祉交流見学会」。
今年度も7月から天白区内の多くの施設・
団体で体験活動が行われています。

てんばく福祉交流見学会 開催中!!



7月9日には、天白おもちゃ図書館『ぽけっと』で開催されました。
「初めて会った子どもとも、気軽に楽しむことができて楽しかった！」
参加者も楽しくボランティア体験ができたようです。

楽しくボランティア体験

てんばく福祉交流見学会の参加団体の一つ、
天白おもちゃ図書館『ぽけっと』スタッフの方にお話を聞いてみました。

「おもちゃ図書館『ぽけっと』は、心身に
ハンディを持つ子どもたちや乳幼児たちが、
おもちゃを通してボランティアと楽しく遊ぶ
場です。今回は二人の学生さんに参加いただき、
子どもたちも喜んでいました。日頃は子
どもに接する機会が少ないようで、どのように
きっかけを作ったらよいのか少し戸惑われた
ようですが、おもちゃを通してきっかけが
作れたようです。また『ボランティアの情報
が知りたい』ということでしたので、この見
学会を通して、いろいろな施設や団体で体験
してみて自分にあったボランティアが見つかる
と良いですね！」

「てんばく福祉交流見学会」の お申し込みは…

「てんばく福祉交流見学会」は10月まで続
きます。興味がある方はお気軽にご参加くだ
さい。なお、各団体で日程が異なりますので、
詳しくは事務局の天白区社会福祉協議会まで
お問い合わせください。

天白区社会福祉協議会からのお知らせ 赤い羽根共同募金のお願い

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。
皆様のご理解とご支援、ご協力ををお願いいたします。

＜ボランティア・協力店を募集中＞

①街頭募金活動ボランティア募集

- 日時：10月1日㈯実施予定
- 内容：天白区内の地下鉄駅周辺での街頭募金活動
(募金のよびかけ・募金者への赤い羽根の配布)
- 対象：年齢性別不問

②赤い羽根共同募金の協力店募集

10月1日から12月31日までの共同募金期間中、店内・事業所内にポスターの掲
示や募金箱の設置等にご協力いただける「赤い羽根協力店」の募集をしています。主
旨をご理解のうえ、ご協力いただける企業・商店の皆様は右記までご連絡ください。



＜赤い羽根協賛児童生徒作品展のご案内＞

天白区の小・中学生のみなさまから応募していただいた多くの
作品の中から、入賞した作品を展示します。どの作品も力作です。
ぜひ、お越しください。

■期間：10月3日㈪～28日㈮

平日 9時～19時・土曜 9時～15時

※日・祝日は除く。最終日は16時まで

■会場：天白郵便局 1Fロビー（天白区島田5-201）

●【連絡先】

天白区共同募金委員会
〒468-0015 天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
天白区社会福祉協議会内
TEL809-5550/FAX809-5551
※赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、
ホームページ（<http://akaihane.or.jp>）をご覧ください。

・善意の輪・

次の方々より天白区社会福
祉協議会にご寄付をいただきました。
厚くお礼申しあげます。

天白区の地域福祉推進に有
効に活用させていただきます。

（平成17年5月1日から）
7月31日受付分 受付順

- 名古屋ヤクルト 販売株式会社 様
- 株式会社 地栄 様
- 匿名希望 1件